

『地域社会学』関連単行本リスト

2007年度「地域社会学」

地域社会学の基本文献と呼べるものを、学生のとっつきやすさやバランスも考慮しつつ配置した。社会学以外の分野のものも若干含まれている。

授業で話さいの参照リストとしても使うため、作成者個人の偏りや好みも入っていることは注意されたい。

アスタリスク(*)をつけたものは、厳密には社会学書ではないが、関連する文献。

小項目間の重複を避け、特定の著作は一つの小項目に分類したので、本来登録されるべき書籍が小項目にない場合もある(たとえば『東京圏の社会地図』は空間論としても東京に関する研究としても重要だが、「東京に関する研究」の項目に入れてある)

1. 都市・地域社会学の入門書・教科書となるもの

地域社会学会編 2000『キーワード地域社会学』ハーベスト社

大久保武・中西典子編著 2006『地域社会へのまなざし』文化書房博文社

町村敬志・西澤晃彦編著 2004『都市の社会学』有斐閣

森岡清志編 2000『都市社会の人間関係』放送大学教育振興会

倉沢進 1999『都市空間の比較社会学』放送大学教育振興会

高橋勇悦・菊池美代志編著 1999『今日の都市社会学』学文社(新版2002)

奥田道大編 1999『講座社会学4 都市』東京大学出版会

蓮見音彦編 2007『講座社会学3 村落と地域』東京大学出版会

*日本経済新聞社編 1996『都市 誰のためにあるか』日本経済新聞社

Dore, Ronald P. 1954, *City Life in Japan*, Routledge. = 青井和夫・塚本哲人訳 1962『都市の日本人』岩波書店

玉野和志 2005『東京のローカル・コミュニティ』東京大学出版会

藤田弘夫 2003『都市と文明の比較社会学』東京大学出版会

2. 都市・地域社会学の全体像を知るための講座や、少し古くなった教科書など

地域社会学会編 2006『地域社会学講座』(全3巻) 東信堂

鈴木・高橋・篠原編 1985『リーディングズ日本の社会学7 都市』東大出版会

松本康ほか編 1995『シリーズ21世紀の都市社会学(全5巻)』勁草書房

倉沢進・町村敬志編 1992『都市社会学のフロンティア1 構造・空間・方法』日本評論社

森岡清志・松本康編 1992『都市社会学のフロンティア2 生活・関係・文化』日本評論社

金子勇・園部雅久編 1992『都市社会学のフロンティア3 変動・居住・計画』日本評論社

藤田弘夫・吉原直樹編著 1987『都市社会学と人類学からの接近』ミネルヴァ書房

藤田弘夫・吉原直樹編 1999『都市社会学』有斐閣
似田貝香門 1994『都市社会とコミュニティの社会学』放送大学教育振興会

蓮見音彦・奥田道大編 1980『地域社会論』有斐閣大学双書

蓮見音彦編 1973『社会学講座4 農村社会学』東京大学出版会

倉沢進編 1973『社会学講座5 都市社会学』東京大学出版会

蓮見音彦・似田貝香門・矢澤澄子編 1997『現代都市と地域形成: 転換期とその社会形態』東京大学出版会

似田貝香門・矢澤澄子・吉原直樹編 2006『越境する都市とガバナンス』法政大学出版局

3. 都市・地域社会学の古典/学説史

【シカゴ以前の都市論の古典】

Gideon Sjoberg, 1960, *The Preindustrial City: Past and Present*, Free Press. = 倉沢進訳 1968『前産業型都市』鹿島出版会

Weber, M., 1921 1976, *Wirtschaft und Gesellschaft, Grundriss der Verstehenden Soziologie.* =1964 世良晃志郎訳『都市の類型学』創文社

Lewis Mumford, 1938, *The Culture of Cities*, Harcourt Brace Janovich, Inc. =1974 生田勉訳『都市の文化』鹿島出版会

【シカゴ学派の都市研究とその解説】

鈴木広編 1965『都市化の社会学』誠信書房(増補版1978)

パーク・バージェス他、大道・倉田訳 1972『都市』鹿島出版会

鈴木・倉沢・秋元編著 1987『都市化の社会学理論』ミネルヴァ書房

Robert E. Faris, Chicago Sociology 1920-1932,
= 奥田道大ほか訳 1990 『シカゴ・ソシオロジー
1920-1932』ハーベスト社

Whyte, William F. 1943, Street Corner Society
= 奥田・有里訳 2000 『ストリート・コーナー・ソ
サイエティ』ハーベスト社

Elijah Anderson, 1992, Streetwise, University
of Chicago Press. = 奥田道大・奥田啓子訳 『ス
トリート・ワイズ 人種/階層/変動にゆらぐ都市
コミュニティに生きる人びとのコード』ハーベスト
社

Nels Anderson, 1929, The Hobo, University of
Chicago Press. = 広田康生訳 1999 『ホーボー
ホームレスの人たちの社会学』ハーベスト社

Harvey Warren Zorbaugh, 1965 The Gold Coast
and the Slum, University of Chicago Press. = 吉
原直樹訳 1997 『ゴールド・コーストとスラム』
ハーベスト社

【日本の都市・地域研究の古典】

鈴木栄太郎 1969 『都市社会学原理』(鈴木栄太郎
著作集6) 未来社

磯村英一編 1974 『現代都市の社会学』鹿島出版
会

福武直 1954 『日本農村社会の構造分析 村落の
社会構造と農政滲透』東京大学出版会

福武直編著 1967 『大井町 地域社会の構造と展
開』東京大学出版会

福武直編 1977 『戦後日本の農村調査』東京大学
出版会

布施鉄治 1982 『地域産業変動と階級・階層 炭
都・夕張/労働者の生産・労働 - 生活史・誌』御茶
の水書房

布施鉄治編著 1992 『倉敷・水島/日本資本主義の
展開と都市社会』(全3冊) 東信堂

蓮見音彦編 1983 『地方自治体と市民生活』東京大
学出版会

蓮見音彦・似田貝香門・矢澤澄子編 1990 『都市政
策と地域形成: 神戸市を対象に』東京大学出版会

似田貝香門・蓮見音彦 1993 『都市政策と市民生活
福山市を対象に』東京大学出版会

鎌田哲宏・鎌田とし子 1983 『社会諸階層と現代家
族 重化学工業都市における労働者階級の状態』
御茶の水書房

島崎稔・安原茂編 1987 『重化学工業都市の構造分
析』東京大学出版会

日本人文科学会 1958 『佐久間ダム 近代技術の
社会的影響』東京大学出版会

4 . 東京に関する社会学的研究

Sassen, S. 1991, The Global City: New York,
London, Tokyo, Princeton U.P.

町村敬志 1994 『「世界都市」東京の構造転換』東
京大学出版会

松本康 2004 『東京で暮らす 都市社会構造と社会
意識』東京都立大学出版会

倉沢進編 1987 『東京の社会地図』東京大学出版会

倉沢進・浅川達人編 2004 『新編 東京圏の社会地
図』東京大学出版会

園部雅久 2001 『現代大都市社会論: 分極化する都
市?』東信堂

5 . テーマ別重要書籍群

【都市的生活様式・都市と文化】

John Clammer, 1997, Contemporary Urban Japan:
A Sociology of Consumption, 橋本和孝ほか訳
2001 『都市と消費の社会学』ミネルヴァ書房

Fisher, C. S. 1984, The Urban Experience,
Harcourt. =1996 松本康・前田尚子訳 『都市的体
験 都市生活の社会心理学』未来社

有末賢 1999 『現代都市の重層的構造』ミネルヴァ
書房

吉見俊哉 1987 『都市のドラマトゥルギー』弘文堂

倉沢進 1990 『大都市の共同生活 マンション・団
地の社会学』日本評論社

【東京の歴史的形成について】

* 陣内秀信 1992 『東京の空間人類学』ちくま学芸
文庫

* 川添登 1979 『東京の原風景』日本放送出版協会

* 藤森照信 1990 『明治の東京計画』同時代ライブ
ラリー

* 鈴木博之 1999 『日本の近代10 都市へ』中央公
論新社

【社会地理学・空間論】

* 高橋・谷内編 1994 『日本の三大都市圏』古今書
院

Lefebvre, H. 1974(1986), La production de
l'espace. Edition Anthoropos. =2000 斉藤日出
治訳 『空間の生産』青木書店

吉原直樹 1994 『都市空間の社会理論』東京大学
出版会

Logan, J. R. and H. L. Molotch, 1987, Urban
Fortunes, University of California Press.

吉原直樹 1993『都市の思想 空間論の再構成にむけて』青木書店

【都市計画と都市開発について】

*五十嵐敬喜/小川明雄 1993『都市計画 - 利権の構図を越えて』岩波新書

*五十嵐敬喜/小川明雄 1993『都市再生』を問う - 建築無制限時代の到来』岩波書店

*越沢明 1991a『東京都市計画物語』日本経済評論社

*越沢明 1991b『東京の都市計画』岩波新書

*大野輝之/レイコ・ハベ・エバンス 1992『都市開発を考える』岩波新書

*東京都 1989『東京の都市計画百年』

高橋勇悦 1992『大都市社会のリストラクチャリング』日本評論社

*大阪市立大学経済研究所 1981『大都市の衰退と再生』東京大学出版会

*山下宗利 1999『東京都心部の空間利用』古今書院

『都市問題』94巻6号、2003年6月(特集・現代大都市論)

【町内会・自治会・地域権力構造】

倉沢進/秋本律郎編 1990『町内会と地域集団』ミネルヴァ書房

Dahl, R. 1961, Who Governs?, Yale U.P. =1988 河村望・高橋和宏監訳『統治するのはだれか』行人社

Hunter, F. 1953, Community Power Structure, North Carolina U.P. =1998 鈴木広監訳『コミュニティの権力構造』恒星社厚生閣

秋元律郎 1971『現代都市の権力構造』青木書店
日本都市センター 2002『自治的コミュニティの構築と近隣政府の選択』日本都市センター

鱒坂学 2005『都市同郷団体の研究』法律文化社

【住民活動・NPO・社会運動】

天野正子 1996『「生活者」とはだれか』中公新書
佐藤慶幸 1988『女性たちの生活ネットワーク 生活クラブに集う人びと』文眞堂

佐藤慶幸・天野正子・那須壽 1995『女性たちの生活者運動 生活クラブを支える人びと』マルジュ社

佐藤慶幸 1998『女性と協同組合の社会学 生活クラブからのメッセージ』文眞堂

篠原一 1985『ライブリー・ポリティクス』総合労働研究所

矢澤修二郎・岩崎信彦編 1989『都市社会運動の可能性』自治体研究社

松原治郎・似田貝香門 1974『住民運動の論理』学陽書房

Melucci, A., 1989, Nomads of the Present, Temple University Press. 山之内靖・貴堂嘉之・宮崎かずみ訳 1997『現代に生きる遊牧民』岩波書店

庄司興吉 1989『人間再生の社会運動』東京大学出版会

ティリー, Ch. 1978=1984 堀江湛監訳『政治変動論』芦書房

Castells, M., 1983, The City and the Grassroots, Edward Arnold Publishers. =1997『都市とグラスルーツ』法政大学出版局

大畑裕嗣ほか編 2004『社会運動の社会学』有斐閣

【コミュニティ論・まちづくり論・パーソナルネットワーク論】

鈴木広 『都市化の研究 社会移動とコミュニティ』

奥田道大他 1982『コミュニティの社会設計 - 新しい「まちづくり」の思想』有斐閣

奥田道大 1983『都市コミュニティの理論』東京大学出版会

中田実 1993『地域共同管理の社会学』東信堂

矢沢澄子 1993『都市と女性の社会学 性役割の揺らぎを超えて』サイエンス社

金子勇・森岡清志編 2001『都市化とコミュニティの社会学』ミネルヴァ書房

森岡清志 2000『都市社会のパーソナルネットワーク』東京大学出版会

大谷信介 1995『現代都市住民のパーソナルネットワーク』ミネルヴァ書房

蓮見音彦・奥田道大編 2001『21世紀日本のネオ・コミュニティ』東京大学出版会

奥田道大 1983『都市コミュニティの磁場 - 越境するエスニシティと21世紀都市社会学』東京大学出版会

奥田道大 2001『都市と地域の文脈を求めて - 21世紀システムとしての都市社会学』東京大学出版会

今野裕昭 2001『インナ - シティのコミュニティ形成』東信堂

*白石克孝・富野暉一郎・広原盛明編 2002『現代のまちづくりと地域社会の変革』学芸出版社

【郊外論】

*東秀紀ほか 2001『明日の田園都市』への誘い』彰国社

*福原正弘 1998『ニュータウンは今』東京新聞出

版局

- * 福原正弘 2001『甦れニュータウン』古今書院
- * Howard, Ebenezer 1965, Garden Cities of Tomorrow, Town and Country Planning Association. =1968 長素連訳『明日の田園都市』鹿島出版会
- 小林茂ほか 1987『都市化と居住環境の変容』早稲田大学出版部
- * 三浦展 1999『「家族」と「幸福」の戦後史』講談社現代新書
- 宮台真司 1997『まぼろしの郊外』朝日新聞社
- * 小田光雄 1997『「郊外」の誕生と死』青弓社
- * 若林幹夫ほか 2000『「郊外」と現代社会』青弓社
- 西山八重子 2002『イギリス田園都市の社会学』ミネルヴァ書房

【都市 - 農村または中心 - 周辺関係について】

- * 阿部和俊 1991『日本の都市体系研究』地人書房
- 島崎稔編 1978『現代日本の都市と農村』大月書店
- 藤田弘夫 1991『都市と権力 - 飢餓と飽食の歴史社会学』創文社
- * 藤本建夫 1992『東京一極集中のメンタリティー』ミネルヴァ書房
- * 茂木敏光 1988『都会の不満 地方の不安』中央公論社
- * 古厩忠夫 1997『裏日本』岩波新書
- 島崎稔編 1975『現代日本の都市と農村』大月書店
- 島崎稔・北川隆吉編 1962『現代日本の都市社会』三一書房
- 小内透 1996『戦後日本の地域社会変動と地域社会類型』東信堂

【地域開発・地域政治について】

- 福武直編 1960『地域開発の構想と現実』東京大学出版会
- 古城利明 1977『地方政治の社会学』東京大学出版会
- 町村敬志 2006『開発の時間・開発の空間 佐久間ダムと地域社会の半世紀』東京大学出版会
- * 広瀬道貞 1993『補助金と政権党』朝日新聞社(朝日文庫)
- * 五十嵐敬喜・小川明雄 1997『公共事業をどうするか』岩波書店(岩波新書)
- * 猪瀬直樹 1997『日本国の研究』文藝春秋
- * 高島通敏 1986 1997『地方の王国』岩波書店(同時代ライブラリー)
- 間場寿一 1983『地域政治の社会学』世界思想社
- * 新藤宗幸 1999『住民投票』ぎょうせい

- 中澤秀雄 2005『住民投票運動とローカルレジーム』ハーベスト社
- * 佐藤俊一 1997『戦後日本の地域政治』敬文堂
- 北島滋 1998『開発と地域変動』東信堂
- 船橋晴俊・長谷川公一・飯島伸子編 1998『巨大地域開発の構想と帰結: むつ小川原開発と核燃料サイクル施設』東京大学出版会

【都市と環境問題について】

- * 川村健一・小門裕幸 1995『サステナブル・コミュニティ』学芸出版社
- 永井進・寺西俊一・除本理史 2002『環境再生 川崎から公害地域の再生を考える』有斐閣
- * 須田春海・田中充・熊本一規 1992『環境自治体の創造』学陽書房
- * 東京市政調査会 1994『都市自治体の環境行政』東京市政調査会
- * 矢作弘・大野輝之 1990『日本の都市は救えるか: アメリカの成長管理政策に学ぶ』開文社出版

【下層社会・野宿者・貧困研究】

- 西沢晃彦 1995『隠蔽された外部 都市下層のエスノグラフィー』彩流社
- 中川清 1985『日本の都市下層』勁草書房
- 青木秀男 2000『現代日本の都市下層』明石書店
- 青木秀雄編著 1999『場所をあける! - 寄せ場/ホームレスの社会学』松籟社

【エスニック社会】

- 奥田道大・田嶋淳子 1995『新版・池袋のアジア系外国人』明石書店
- 広田康生 1997『エスニシティと都市』有信堂
- 田嶋淳子 1998『世界都市東京のアジア系居住者』学文社
- 梶田孝道・丹野清人・樋口直人 2005『顔の見えない定住化』名古屋大学出版会
- 奥田道大編著 1997『都市エスニシティの社会学』ミネルヴァ書房
- 小内透・酒井恵真編著 2001『日系ブラジル人の定住化と地域社会』御茶の水書房
- * 田中宏 1992『在日外国人』岩波新書